

目次

1 範囲	1	3.7.1 耐湿性および絶縁抵抗	5
1.1 範囲	1	3.7.2 熱衝撃	5
1.2 目的	1	3.7.3 温度と湿度によるエイジング (加水分解 安定性)	6
1.3 分類	1	3.8 特別要求事項	6
1.3.1 タイプ	1		
1.4 解釈	1		
2 関連文書	2	4 品質保証規定	6
2.1 IPC	2	4.1 検査の責任	6
2.2 政府関連	2	4.2 検査のカテゴリーおよび頻度	6
2.3 米国材料試験協会 (ASTM)	2	4.2.1 認定検査	6
2.4 Underwriters Laboratories	2	4.2.2 認定検査の頻度	6
2.5 ANSI	2	4.2.3 認定維持検査	6
2.6 ISO	3	4.2.4 品質適合検査	6
		4.3 製品変更	6
3 要求事項	3	4.4 試験装置および検査施設	7
3.1 一般要求事項	3	4.4.1 標準的なラボラトリの条件	7
3.1.1 用語および定義	3	4.4.2 環境試験チャンバー内の許容温度変化	7
3.1.2 矛盾事項	3	4.4.3 標準条件	7
3.2 検査および試験に関する要求事項	3	4.5 検査ルーティン	7
3.2.1 認定検査および試験	4	4.6 検査サンプリング	7
3.2.2 認定維持のための検査および試験	4	4.6.1 テストビークル	7
3.2.3 品質適合のための検査および試験	4	4.6.2 サンプルサイズ	8
3.2.4 追加試験	4	4.6.3 コーティング前の準備	9
3.3 材料に関する要求事項	4	4.6.4 コーティングの厚さ	9
3.3.1 材料	4	4.6.5 故障	9
3.3.2 保管寿命	4	4.7 検査報告	9
3.3.3 硬化	4	4.7.1 認定報告	9
3.4 化学的な要求事項	4	4.7.2 認定維持報告	9
3.4.1 フーリエ変換赤外分光法試験 (FTIR)	4	4.7.3 品質適合報告	9
3.5 物理的な要求事項	5	5 出荷準備	9
3.5.1 粘度	5	5.1 容器	9
3.5.2 外観	5	5.2 梱包	9
3.5.3 蛍光性	5	5.3 マーキング	9
3.5.4 カビ抵抗性	5		
3.5.5 柔軟性	5	6 備考	10
3.5.6 可燃性	5	6.1 発注データ	10
3.6 電氣的な要求事項	5	6.2 配合組成の変更	10
3.6.1 耐電圧 (DWV)	5	6.3 前処理	10
3.7 環境要求事項	5	6.4 清浄性	10

6.5	密着性	10
6.6	溶剤の適合性	10
6.7	溶剤に敏感なコンフォーマルコーティング の識別	11
6.8	参考資料	11
6.9	コーティングのクラス	11
6.9.1	極薄 (UT) のコーティング	11
附属書 A	認定検査報告書の例	12
附属書 B	認定維持検査報告書の例	13
附属書 C	品質適合検査報告書の例	14
附属書 D	新規コーティングクラスの 申請手順	15

図

図 4-1	IPC-B-25A	8
図 4-2	Y 形状パターンのある試験クーポン	8

表

表 3-1	コンフォーマルコーティング製品の認定、 認定の維持、および品質適合に関する 要求事項	3
表 4-1	テストビークルおよびサンプルサイズ	8
表 4-2	テストビークルの厚さ要件	9